

簿帳計會

2023年 5月分】

支 出 調 書

支出番号	第 4 号	会派代表者	経理責任者
2023年 5月 31日 起票			
支出科目	広報費		
支出額	¥102,949	—	
支出内容	議会・市政報告第90号(2200部)印刷代として		
支出先	株式会社 大分出版印刷		
領収書等貼付欄			

<u>領 収 書</u>		令和5年5月9日
井手口良一 殿		
内 訳	現 金	○
	小 切 手	
	手 形	
	相 殺	
	振 返	

但し井手口良一議会・市政報告第90号
上記の通り領収致しました 2,200部印刷代として

〒870-0841 大分市六坊北町4485番地の1
 株式会社 大分出版印刷
 代表取締役 山中繁樹
 TEL (097)546-0200 FAX (097)546-0190

取扱者印

金額の訂正、社印、係印のないものは無効とします

員に心置きなく働いてもらうためにも、局員の体を守るための装備品や消耗品の備蓄については万全を期すことを、改めて消防局長に要望したところです。

質問5. 防災危機管理行政

◎災害対策要員である市職員が被災した場合の支援体制は？

総務部長答弁：大規模災害時には本市の業務統計画では、最大3割の職員が参集できないことを想定して業務の執行体制を検討している。また、「大分市災害時受援計画」を策定して、他都市からの応援職員や救援物資等を効率的・効果的に受け入れる体制を整備している。

被災した職員やその家族については、被災住民とや住居が被災中に業務に従事する職員については、ストレスチェックなど適切なメンタルケアができるよう努めています。

視点・論点・問題点：本市の防災危機管理行政、中でも業務継続のための要員は、当然ながら本市の職員です。しかしながら、本市職員も市内や周辺の市町に居住しているのですから、本市が全市的な大災害を被れば、その被災者であることに変わりありません。職員個々人においては、同じ被災者であっても地方公務員としての業務と職務を全うしようとする意志を堅くしていることでしょうが、職員にも家族がおり障害の付き合いもあります。市の業務統計計画上の組織の構成員であっても、物理的にも心理的にも參集すること自体が困難を極める事態も容易に想像できます。

本市で大規模災害が発災した場合を想定して近隣の市町と災害相互支援協定を結んでいますが、一定の空白期間は限られた人數で、避難所の開設や避難所での炊き出しなどの業務を開始することになります。その空白期間を可能な限り短縮するための努力とともに、目前の人的資源が発災直後から決められた任務に心置きなく従事できるための支援体制が重要な要素と考えています。

質問6. 新型コロナウイルス感染症対策

◎休日夜間当番医制度の改革状況は？

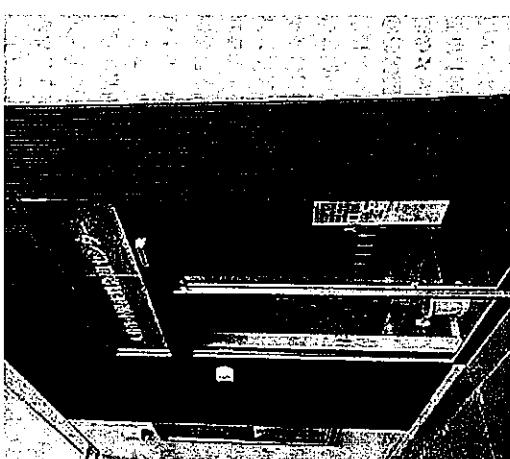
福祉保健部長答弁：令和2年2月に第1回「在宅当番医制および初期救急医療体制のあり方検討委員会」を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響によ

り延期してきた令和5年度から再開しこれまで3回開催した。夜間体制の見直しを中心に行検討を行うこと、夜間の受診傾向の調査を行うこと、当番医の施設などについて、当面の協議を行っている。

視点・論点・問題点：新型コロナウイルス感染症に関する今回の国への変更で、全ての医療機関で受診が可能になるということになれば、ただでさえ厳しい状態にあると変わっている開業医の夜間休日診療に大きな負担が生じることが予想できます。

◎夜間休日急患センターを設置しては？

福祉保健部長答弁：夜間休日急患センターの設置については、場所や財政面、さらには運営主体など様々な課題があることから、前出のあり方検討委員会に置いてしっかりと議論を行っていきたい。



都市医師会は昭、平の昭和の合併の時まで合併前の大分郡内にありました。大分郡のうち大分町と大南町が大分市と合併するための協議をした際、医師会の取り扱いに関する動きなどが先送りされることとなり、合併協議の積み残しの一つとして、大分市と合併した2町と、残った4町（平成の合併でさらに旧大分郡の野川原町が大分市に編入されたため3町）に分かれるはずの医師会が、2市に跨る医師会のまま残ることを余儀なくされました。

旧北海部郡にあった医師会は現在大分市東医師会として活動していますが、こちらは大分市内の医師会となっています。

現在、これら大分市内の3医師会の連絡調整のために大分市連合医師会が結成されていますが、あくまで連絡調整機関であり、ひとつの医師会ではありません。

さらには郡市医師会の場合、所属する医療機関は中核市である大分市内では大分市保健所の管轄下にあります。由布市内の医療機関は県の中部保健所の管轄下にあるという現象も生じています。

9. 認知症徘徊訓練事業

地域で認知症徘徊者を未然に発見し、適切な支援をするための訓練です。今議会では北九州市の試みについて紹介しました。

今議会の一般質問（抜粋）

視点・論点・問題点（抜粋）

質問1. 企画部関連行政

◎指定管理者制度が新たなワークショップ問題を引き起こしてはいないか？

企画部長答弁：指定管理者の募集にあたっては労働基準法や最低賃金法といった労働関係法規を順守していることを確認している。

応募時に提出される事業計画書にある管理職の人員費の年平均額は約434万円、管理職以外の職員の雇用形態は指定管理者制度導入施設全体で、おむね正規職員の割合が44%、非正規職員が56%となっています。そのうち常勤職員の入件費は年平均額約312万円である。

視点・論点・問題点：荷陽町小学校跡地復合公共施設整備事業の現在の事業者が決まった令和3年4月に市民説明会が開催されました。その時は市長が冒頭の挨拶をした上で、企画部次長兼企画課長が事業概要を、事業者選定委員会委員長が選定期由来を説明しました。三者三様、異口同音に荷陽町小学校跡地利活用の方向性として「緑豊かな街づくり」を掲げ、事業者の代表は「施設南側に隣接する市道荷陽4号線は緑闇の歩道のように空間として城北公園エリアにつなぐ」と表明しました。その時、説明に使われたベースには全て市道

きました。

今後は指定管理者として市と協働する企業・団体の職員の待遇についても、注視しつつ改善を図っていく。

◎荷陽小学校跡地復合公共施設整備計画について、市民説明会での説明と現況の違いについて、どう考えているか？

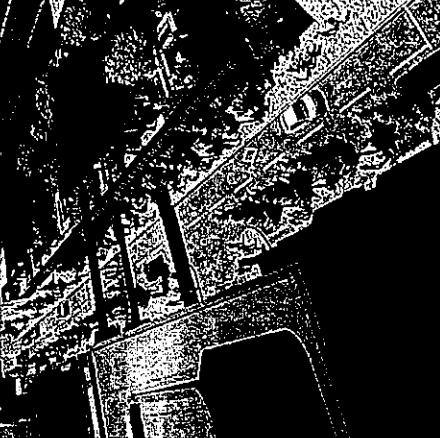
企画部長答弁：第1回目の市民説明会で使用した説明書は事業者公募の際の提案書として提案事業者が作成したもので、二回目の市民説明会で使用したものは市道荷陽4号線のペリアーフリー方針と合わせて一括的に整備する為に道路担当部局とともに作成した。

今後は基本方針の「緑豊か・・・」を踏まえ、本施設敷地内で外交通路で緑化を図っていく。

市民説明会で使用されたベースには「チヨウ並木そのままあります」とあると、いつねじれ現象も生じています。

9. 認知症徘徊訓練事業

地域で認知症徘徊者を未然に発見し、適切な支援をするための訓練です。今議会では北九州市の試みについて紹介しました。



現在大分市が開設している夜間小児急患センター、夜間休日急患センターはその並大形で、成人も診療できるようになっています。

視点・論点・問題点：現在は市内で開業する医療機関が当番制で夜間休日も診療する体制がとられています。しかし、医療従事者の高齢化や医療スタッフの手不足などが必要因となって、その当番制そのものが医療者の負担になっているのが現状です。

夜間休日急患センターの設置は大分市の3医師会の中でも、特に主として大分市周辺部で開業している都市医師会と東医師会への支援策として有効で議論されました。わたくしもあり方検討委員会

荷揚 4 号線の街路樹であるイチョウや並木らしい木が描かれており、平面図にも該当の箇所は樹木の植栽を表す記号が記されおり、多くの市民は同市道のイチョウの木は街路樹として保全されると理解しました。昨年 1 月に開催されました基本設計説明会でも、「緑豊かでうるおいのある洗練された都市景観の形成」はそのままになっていましたが、実際には、荷揚 4 号線に街路樹として植栽されていた樹齡數十年のイチョウ 322 本は今年 2 月に入って全て伐採され、すぐにリサイクル業者によって粉々のチップにされました。

生などの関係者 りを感じているのは、市による説明会では緑あふれる街路を保存していくくという印象を与えながら、永年市民に涼しい木陰を提供し、新緑、紅葉の季節には美しい景観を提供してきた樹齢数十年以上のイチョウや並木を、あまりにも唐突に全てを除伐したことになります。

他の地域で街路樹を伐採した際には、その地域の自治会の総意を確認する手続を重視していたにも関わらず、今回は12月議会の建設常任委員会で整備計画全体の説明をし、自治委員個人に同様の説明をしただけで、関係者の総意の確認をしていません。同じ部局でありながら担当課が違うと、市の執行手続きに違いが生じたこととも大いに問題とすることです。



イベートなメッセージのために短時間貸し出しがまだありません。お部屋ラボ祝祭の広場の立件からしても、個人的なメッセージを流すこときるよう、そのコンテンツ制作も含めて大型ビジョンを貸し出せば、広場のさらなる利用度につながるだけではなく、メディアからも注目される事業と考えます。担当部署の今後の前向きの期待に対するお答えです。

質問4. 消防救急行政

◎生身の人生である消防局員に一定以上の無理を強いるため、救急隊員の健康管理・過労防止体制はどうなっているか？

◎緊急隊員の感染予防対策に必要な備蓄体制は?
消防局長答弁：感染拡大時には全国的に感染防止用救急隊員の継続的な超過勤務には至っていない。
尚、本市消防職員の条例定数は490人で、令和4年4月1日現在の職員数は484人で、充足率は98.8%となっている。今後とも適正な人員確保に努めていく。

していく。

シニミックの最中、本邦消防員の、中でも救急隊員、レスキュー隊員の皆さんが示した献身的な奮闘に、多くの市民の方々と共に深甚なる敬意を表します。

しかし、消防局員も生身の人間です。他都市では過密な消防署による従業員の待遇格差で、勤怠する。

出動中に運転を誤って事故を発生させるという事案も生じています。本市消防局では、万全の体制を

ないと認識しています。

今回の新型コロナウイルス感染症パンデミックを経験して、本市の救急救命体制の問題点、改善点について消防局が現状をどのように見ているか論議しました。本市の危機管理要員の要であり、市民の生

質問3。都市計画上の市街化区域内で過去8年間に除伐された街路樹の本数は?

緑化重点地区は合計416本である。
○緑化重点地区指定の意義は？
○中心市街地の中でも特に市役所周辺は緑の基本計画
○中心市街地の中で「緑化重点地区」とされているが、この緑化
○重点地区に指定することの意義は？

緑化重点地区は公共施設の整備、緑化および緑の創出に関する制度を活用して、この地域に指標となる先導的な緑化を刷り替える地区である。本市の中心部にふさわしい緑豊かで、

うるおいのある環境が營造されるものと考えている。
○緑の基本計画では大分市の中心市街地は「緑化推進ゾーン」となっている。大分市の緑と街路樹の関係性をどう考えているか?

日本財團は、日本におけるネットワークや公共施設の緑を繋ぐ連続的な緑のネットワークを形成することにより、真夏の緑陰を確保し、ヒートアイランド減少の緩和や、身近な緑のある良好な快適な生活環境を創出するために、地域社会の活性化に貢献する。

⑩市街化区域内における緑地率は、とても満足のいく数字ではないが、では緑被率についてはどう考えているか？

質問2. 土木建築行政

◎市民説明会ではイチヨウ並木を残すかのようないかが、市民に抱かせておきながら、除伐することを決意する。ナフミーたがる。

足 9 るに主 づくに註釋は「土木建築部長答弁：市民説明会以降、市道荷揚 4 号線は「パリアフリー 基本構想」及び「アートアラザのあり方及び周辺整備基本計画構想」に基づきペリアフリーア化することとした。検討はしたものの採用

する結果となった。令和4年12月の建設常設審査委員会では複合公共施設用地内にイチヨウの植栽するごと、緑の更新や確保を行う整備方針について報告を行ったのち、街路樹の撤去を行った。

あります。

これまで大分市は市域全体の緑化率向上と共に、街地の緑地率や緑被率の向上に力点を置いた計画基づいて、都市計画や景観保全・環境保全に寄与してきました。

「みどりの夢銀行」では子どもたちに緑を守り育てるることの重要性について、実りある環境教育的施設も実施してきました。また「大分市緑の基本計画」で提唱されている緑化の推進を具現化するためとして「大分市街路樹景観整備計画」が制定されております。同じ本市の部局でありながら、前市長の施

市議会において改めて基本的な問題として緑の基本語彙の在り方についての市の基本的な問題について緑の基本語彙が採用されるなど、緑の保全について否定的な事業が実施されてしまったことに、市民は憤りを感じ、市政への信頼を失ってしまった。6月議会において改めて基本的な問題として緑の基本語彙の在り方についての市の基本的な問題について緑の基本語彙が採用されるなど、緑の保全について否定的な事業が実施されてしまったことに、市民は憤りを感じ、市政への信頼を失ってしまった。

市に於いて論議します。お部屋ラボ祝祭の広場の大型LEDビジョンを市役所計画部長答弁：大型LEDビジョンの異なる利弊について述べます。

多くの市民が利活用できるよう取り組んでいく。
点・論点・問題点：ニューヨーク市のタイムズスクエアでは、世界一ともいわれている超大型LEDディスプレイをメモリボードとして販し出す事業をつけています。この事業では一端市民が大型LED

ーションにカップルの寄り添う思い出のシーンなどに、誕生日や結婚記念日などをカップルや家族で祝い合うためのメッセージを流したりしている。その映像の流れる前で雰囲気を高揚させた

（ア）（イ）（ウ）（エ）（オ）（カ）（シ）（ハ）（ヲ）（ル）（ル）（ル）（ル）（ル）（ル）



◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

最近報道で指定管理者制度が新たなワーキンググループを生み出しているという問題提起がありました。これまで指定管理者制度の導入にあたっては、わたしが含まれて指定管理者側で働く職員の給与や待遇について注目することはあります。そこでこれからは運営ながら、行政のコスト削減策が新たなワーキンググループを生み出すことがないよう監視しないかならないと認識しています。

2. 街路樹

1923年（大正12年）に発生した関東大震災の際に実際にイチヨウが延焼を防いたといいう事例も多く見られ、東京には関東大震災を生き残った樹幹150年のイチヨウの木が現在も残っているところがあります。国交省でもその点に留意して、道路構造において規定している歩道の有効幅員2メートルに樹木帯の幅員1.5メートルとしながらも、地域性や地形などを考慮して全てこの基準を当てはめるものではないとしています。それは道路幅員が狭いところの方が、街路樹の延焼防止効果がより期待できるという側面があるからです。

3. 緑の基本計画・街路樹景観整備計画

大分市では2000年（平成12年）に緑の保全と活用、緑化の推進を図るため緑の基本計画を制定し公表しました。その後2009年、2019年に改訂して今日に至っています。

大分市街路樹景観整備計画は、上位計画である緑の基本計画の中でも特に、緑の保全や都市景観、そしてまちづくりにとっての街路樹の果す役割を重視して、切り込みすぎている樹形の回復や、街路樹の植えられない道路への計画的な植樹を進め、街路樹を「きれいに」「整備」するために、2010年（平成22年）に制定されました。

4. 緑地率・緑被率

緑地率は区域面積に対しての「緑地」の面積の割合のことです。緑地とは樹木等でおおわれた土地のことです。市街化区域内では15%以上、市街化区域外の場合では20%以上確保されることができます。大分市では市街化区域内の緑地率の当面の目標を13%とし、現況は9.2%で、2019年の改定ではこれを9.6%にすることになっています。一方、緑被率は樹木・草花、農地、園地なども緑で覆われる土地の面積として、区画全体に対する割合にカウントするものです。わたしは中心部ではなく緑被率をバロメーターにするべきと考えています。

8. 都市医師会

どの他、街路樹、壇なども緑で覆われる土地の面積として、区画全体に対する割合にカウントするものです。わたしは中心部ではなく緑被率をバロメーターにするべきと考えています。

この二つ以外にも緑化率という指標もありますが、これまで指定管理者制度の導入にあたっては、わたしが含まれて指定管理者側で働く職員の給与や待遇について注目することはあります。そこでこれからは運営ながら、行政のコスト削減策が新たなワーキンググループを生み出すことがないよう監視しないかならないと認識しています。

5. 超大型LEDビジョン

日本が世界に誇る技術の一つで、ニューヨーク市のワシントンスクエアにある世界最大の超大型LEDビジョンは三菱電機が製造したもので、同広場の他の大型ビジョンも日本のメーカーが製造したものだそうです。

お部屋ラボ祝祭の広場に設置されている物は、イベントの際の雰囲気高揚や市の広報、観光PRなどに活用されて、市民の皆さん的好評を得ています。



タイムススクエアの三菱電機製の超大型LEDビジョン

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターのような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問7. 高齢者福祉行政

◎認知症予防・支援事業として、認知症徘徊訓練事業を推奨してはどうか？

福祉保健部長答弁：本市ではこれまで認知症高齢者創作物訓練を平成28年の賀来地区、平成30年の東陽地区、令和元年の寒田地区と3回開催している。

今後の実施に向けて地域包括支援センターに情報提供を行い、多くの子どもたちの参加が得られるように働きかけていく。

7. 夜間休日急患センター

当番となった医師、看護師が輪番制で拠点となる場所に出向いて、そこで患者を診察できるようになります。複数の医療機関が日々に患者を待つのではなく、どこかに収束させることで市民の側には同じ場所で受診できるという安心感が醸成でき、医療者の側にはコストやスタッフの労務管理を軽減化できるメリットがあります。大分市ではすでに成人病検診協会との協働で運営する小児夜間急患センターの実績がありますが、それと同方向性の事業を小児以外にも広げようというものです。



北九州市小倉東区大蔵地区的認知症徘徊訓練

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問8. 教育行政

◎日本語が苦手な外国籍の保護者を持つ児童生徒の生活実態は？

教育部教監答弁：児童生徒が家族の生活を支えるために通訳などの役割を担わせようとしていますが、これも問題だと指摘しました。地域包括支援センターにこれ以上の業務を押し付けることはできません。

むしろ福祉保健課が、認知症徘徊訓練の重要性・有効性について啓発し、北九州市のように地域が主体となって、認知症徘徊訓練の事業を展開するよう働きかけていくべきと考えています。

6. 休日夜間当番医制度

休日夜および夜間の急诊に対応するための当番医制度です。大分市内に開設している医療機関が当番を決めて、夜間休日の救急患者を受け付けています。

しかし、医療者の高齢化や医療スタッフの人手不足が、制度の存続を危うくしています。

7. 夜間休日急患センター

当番となった医師、看護師が輪番制で拠点となる場所に出向いて、そこで患者を診察できるようになります。複数の医療機関が日々に患者を待つのではなく、どこかに収束させることで市民の側には同じ場所で受診できるという安心感が醸成でき、医療者の側にはコストやスタッフの労務管理を軽減化できるメリットがあります。大分市ではすでに成人病検診協会との協働で運営する小児夜間急患センターの実績がありますが、それと同方向性の事業を小児以外にも広げようというものです。

北九州市小倉東区大蔵地区的認知症徘徊訓練

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問7. 高齢者福祉行政

◎認知症予防・支援事業として、認知症徘徊訓練事業を推奨してはどうか？

福祉保健部長答弁：本市ではこれまで認知症高齢者創作物訓練を平成28年の賀来地区、平成30年の東陽地区、令和元年の寒田地区と3回開催している。

今後の実施に向けて地域包括支援センターに情報提供を行い、多くの子どもたちの参加が得られるように働きかけていく。

7. 夜間休日急患センター

当番となった医師、看護師が輪番制で拠点となる場所に出向いて、そこで患者を診察できるようになります。複数の医療機関が日々に患者を待つのではなく、どこかに収束させることで市民の側には同じ場所で受診できるという安心感が醸成でき、医療者の側にはコストやスタッフの労務管理を軽減化できるメリットがあります。大分市ではすでに成人病検診協会との協働で運営する小児夜間急患センターの実績がありますが、それと同方向性の事業を小児以外にも広げようというものです。

北九州市小倉東区大蔵地区的認知症徘徊訓練

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問8. 教育行政

◎日本語が苦手な外国籍の保護者を持つ児童生徒の生活実態は？

教育部教監答弁：児童生徒が家族の生活を支えるために通訳などの役割を担わせようとしていますが、これも問題だと指摘しました。地域包括支援センターにこれ以上の業務を押し付けることはできません。

むしろ福祉保健課が、認知症徘徊訓練の重要性・有効性について啓発し、北九州市のように地域が主体となって、認知症徘徊訓練の事業を展開するよう働きかけていくべきと考えています。

6. 休日夜間当番医制度

休日夜および夜間の急诊に対応するための当番医制度です。大分市内に開設している医療機関が当番を決めて、夜間休日の救急患者を受け付けています。

しかし、医療者の高齢化や医療スタッフの人手不足が、制度の存続を危うくしています。

7. 夜間休日急患センター

当番となった医師、看護師が輪番制で拠点となる場所に出向いて、そこで患者を診察できるようになります。複数の医療機関が日々に患者を待つのではなく、どこかに収束させることで市民の側には同じ場所で受診できるという安心感が醸成でき、医療者の側にはコストやスタッフの労務管理を軽減化できるメリットがあります。大分市ではすでに成人病検診協会との協働で運営する小児夜間急患センターの実績がありますが、それと同方向性の事業を小児以外にも広げようというものです。

北九州市小倉東区大蔵地区的認知症徘徊訓練

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問7. 高齢者福祉行政

◎認知症予防・支援事業として、認知症徘徊訓練事業を推奨してはどうか？

福祉保健部長答弁：本市ではこれまで認知症高齢者創作物訓練を平成28年の賀来地区、平成30年の東陽地区、令和元年の寒田地区と3回開催している。

今後の実施に向けて地域包括支援センターに情報提供を行い、多くの子どもたちの参加が得られるようになります。複数の医療機関が日々に患者を待つのではなく、どこかに収束させることで市民の側には同じ場所で受診できるという安心感が醸成でき、医療者の側にはコストやスタッフの労務管理を軽減化できるメリットがあります。大分市ではすでに成人病検診協会との協働で運営する小児夜間急患センターの実績がありますが、それと同方向性の事業を小児以外にも広げようというものです。

8. 都市医師会

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問8. 教育行政

◎日本語が苦手な外国籍の保護者を持つ児童生徒の生活実態は？

教育部教監答弁：児童生徒が家族の生活を支えるために通訳などの役割を担わせようとしていますが、これも問題だと指摘しました。地域包括支援センターにこれ以上の業務を押し付けることはできません。

北九州市小倉東区大蔵地区的認知症徘徊訓練

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問7. 高齢者福祉行政

◎認知症予防・支援事業として、認知症徘徊訓練事業を推奨してはどうか？

福祉保健部長答弁：本市ではこれまで認知症高齢者創作物訓練を平成28年の賀来地区、平成30年の東陽地区、令和元年の寒田地区と3回開催している。

今後の実施に向けて地域包括支援センターに情報提供を行い、多くの子どもたちの参加が得られるようになります。複数の医療機関が日々に患者を待つのではなく、どこかに収束させることで市民の側には同じ場所で受診できるという安心感が醸成でき、医療者の側にはコストやスタッフの労務管理を軽減化できるメリットがあります。大分市ではすでに成人病検診協会との協働で運営する小児夜間急患センターの実績がありますが、それと同方向性の事業を小児以外にも広げようというものです。

8. 都市医師会

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問8. 教育行政

◎日本語が苦手な外国籍の保護者を持つ児童生徒の生活実態は？

教育部教監答弁：児童生徒が家族の生活を支えるために通訳などの役割を担わせようとしていますが、これも問題だと指摘しました。地域包括支援センターにこれ以上の業務を押し付けることはできません。

北九州市小倉東区大蔵地区的認知症徘徊訓練

◎都市医師会の今　　り対応は？

福祉保健部長答弁：前出のあり方検討委員会には郡市医師会の理事にも参画していただいていることから、由布市域の医療機関とも情報共有しながら進めたいたい。

視点・論点・問題点には、2つの理由があります。一つは認知症徘徊者の存在を地域において分かち合うことが出来るということです。本市でも大分安心見守りネットワーク事業において、認知症高齢者が行方不明な場合の迅速な捜索体制を整備していますが、それはあくまで行方不明者が発生し、事業者が通報などによって行政と地域が認知したところから行動を起こす追跡型の対応しかありません。大分地区的試みでは子どもたちまでが一緒にになって、常日頃から地域全体で見守ろうという機運の醸成が図られ、それこそ真の意味での安心見守りネットワークが地域に構築しようとしているところです。

現在では大分市連合医師会という形で、医師会間の連携した活動も行われるようになり、大きな前進であると評価するところですが、それぞれの医師会が個別に有する資産の関係もあって、最終的な統合・合併には至っていないません。大分市医師会にはアルメイダ病院があり、医療行政上必要な業務の拠点として、市の行政に寄与しています。しかし、他の二つの医師会は有する資産の違いのため、前述の夜間休日急患センターののような活動をするには制約があるのです。

とりわけ都市医師会の場合、医師会が大分市と由布市に跨っているため、中核市である大分市内の大分市の保健所の管轄となる医療機関と、県の中部保健所の管轄となる由布市内の医療機関があり、大分市だけの都合では決められない問題があります。

質問7. 高齢者福祉行政

◎認知症予防・支援事業として、認知症徘徊訓練事業を推奨してはどうか？

福祉保健部長答弁

支 出 調 書

支出番号	第 5 号	会派代表者	経理責任者
2023年 5月 31日 起票			
支出科目	広報費		
支出額	¥86,882	—	
支出内容	議会・市政報告第90号(1,097名)郵送料として		
支出先	株式会社 O.J.C.		
領収書等貼付欄			

領 収 証 井手口良一 様 No._____

金額	¥ 86 882
----	----------

内 訳

但 井手口良一議員・市政

現 金

報告第90号1097名郵送代込み

小 切 手

食和5年5月1日 上記正に領収いたしました

手 形

大分市常行268-1 ハピネスIII106号

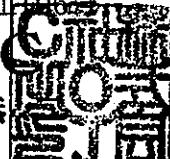
消費税額等(%)

株式会社 O J

消費税額等(%)

代表取締役 古 庄 恭

登録番号



200

GR1622

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

関連資料は支出番号第 4 号に
添付済み

請求書

締日	請求日	
末	2023年03月	461

〒 870-0026
大分市金池町2丁目9番12号6F

株式会社 OJC

〒870-0116 大分市大字常行 253
TEL. 097-535-7377 FAX. 097-535-7211

卷之三

井手口 良一 様

【お振込先】 大分銀行 本店営業部 普通 7530367
豊和銀行 上野支店 普通 1094992

御 請 求 額 86,882

上記明細の通り御請求申し上げます。

支 出 調 書

支出番号	第 6 号	会派代表者	経理責任者
2023年 5月 31日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥1,228	—	
支出内容	5月分自動車燃料費として		
支出先	別紙自動車燃料費計算書のとおり		
領収書等貼付欄			
 領収書 印 354690 大手町SS TEL 097-532-5101 株式会社九州エナジー			
売上 2023年 5月 9日 14:47 上 手り 家一 様 現金固定 01-354690-90001- ENEOSレギュラーガソ P- 8(内) 27.00L @182.0 4914円 01200. 00			
合計 4,914円 (内、消費税等(10.00%) 447円)			
釣銭 1万円: 5,086円 5千円: 86円			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

会派代表者 殿

2023年 5月 31日

燃 料 費 計 算 書

(2023年 5月分)

月 日	燃料費 (円)	支出先
5月9日	4,914	株式会社 九州エナジー
計 ①	4,914	(②)の控除理由
控除すべき金額 ②		
小計 (①-②) ③	4,914	
請求額 ((③×25%)	1,228	

※ 領収書（カード利用の場合は納品書）は、裏面 又は別紙に貼付してください。

※ 領収書（カード利用の場合は納品書）には車番、給油年月日、金額が記載されていること。

支 出 調 書

支出番号	第 7 号	会派代表者	経理責任者
2023年 5月 31日 起票			
支出科目	その他の経費		
支出額	¥4,846		
支出内容	4月分電話料等支出代金として		
支出先	別紙電話料等利用計算書のとおり		
領収書等貼付欄			

領収書が複数の場合は裏面、又は別紙に貼付すること。

会派代表者 殿

2023年 5月 31日

会派名 無所属
氏名 井手口 良一

電 話 等 利 用 計 算 書

(2023年 4月分)

項 目	登録番号	金 額 (円)	支 出 先	備 考
電話料金	090-2395-0443	5,808	NTTジャパン株式会社	
FAX料金	同上			
インターネット料金 (プロバイダ名)	OCN	1,432	NTTジャパン株式会社	
携帯電話料金	090-2395-0443	4,875	NTTジャパン株式会社	
合 計		① 12,115		

① × 40% = 4,846円 … ②

② 又は 13,000円のうち、少ない方の金額 →

請求金額 4,846円

※ 領収書は、別紙又は裏面に貼付し、添付してください。



請求額確定日 2023年 4月 13日

日頃、サービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

(1 / 1 ページ)

お客様 氏名 CUSTOMER NAME	井手口 良一 ※JIS漢字コード以外の一部文字において●(黒まる)表示になる場合があります。	様
お客様 電話番号 等 BILLING NUMBER	090-2395-0443	

口座振替のご案内

下記、ご利用料金をご指定の口座から振替させていただきます。

The following amount was transferred from your account.

請求年月 MONTH OF ISSUE	2023年4月ご請求分
振替金額 TRANSFER AMOUNT OF MONEY	46,178円
振替日 TRANSFER DAY	2023年5月1日(月)

お知らせ

【NTTファイナンスからのお知らせ】-----
*** NTTグループ各社ご請求金額 ***

NTTドコモ分ご請求額	38,938円
NTT西日本分ご請求額	5,808円
NTTファイナンス分ご請求額	1,432円
(合計)	46,178円

詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***
2021年7月からの電話リーサービス制度の開始に伴い、電話リーサービス料として1番号あたり1.1円(税込)をご請求いたします。詳しくは、一般社団法人電気通信事業者協会もしくは各通信サービス提供会社のホームページをご確認ください。

*** 受付時間のお知らせ ***
おまとめ請求のご利用料金に関するお問合せ先(0800-999-1000)につきましては、受付時間を平日の午前9時~午後5時とさせていただいております。番号をよくお確かめのうえ、おかげいただきますようお願いいたします。

【NTTドコモからのお知らせ】-----

*** 電話番号毎のご利用金額(税込) ***

090-2395-0443	5,700円
85-2395-0443	33,238円

*** 2年定期契約プラン ***
電話番号毎のご請求内訳をご確認ください。(2023年3月末現在)

090-2395-0443

*** ドコモからのお知らせ ***

電話リーサービス制度の番号単価の改定に伴い、2023年度においては、4月ご利用分から1月ご利用分まで1電話番号当たり月額1.1円(税込)の電話リーサービス料をご負担いただきます。詳しくはドコモのホームページにてご確認下さい。引き続きお客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス(NTT東西の加入電話等)の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号毎に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (おまとめ請求分)

RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。

The following amount was transferred from your account.

請求年月 MONTH OF ISSUE	2023年4月ご請求分 (2023年5月1日振替)
領収金額 AMOUNT RECEIVED	46,178円
振替口座 BANK ACCOUNT	金融機関名 (BANK/POST OFFICE) *****
口座番号 (ACCOUNT)	***

※本書は電子文書です。

※前月以前のご請求額を口座振替にてお支払いの場合のみ『電話料金等料金領収証』を表示いたします。

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



日頃、サービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

(3 / 6 ページ)

日頃、サービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

(6 / 6 ページ)

支 出 調 書

支出番号	第 8 号	会派代表者	経理責任者
	2023年 5月 31日 起票		
支出科目	人件費		
支出額	¥7,560	—	
支出内容	補助職員 [REDACTED] 5月分賃金として		
支出先	補助職員 [REDACTED]		

領収書等貼付欄

領 収 書

無所属 井手口 良一 様

金額 ¥7,560-

但し 5月分補助職員賃金として

令和5年 5月31日 上記正に領収いたしました

住所 大分市 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

2023年 5月 勤務時間計算表

氏名 

時 紿	平日	¥1,200
	休日	
交通費	往復	¥780

日	曜日	始業時刻	終業時刻	休憩時間	実働時間	時給	日給	交通費	小計	備考
1日	月									
2日	火									
3日	水									
4日	木									
5日	金									
6日	土									
7日	日									
8日	月									
9日	火									
10日	水									
11日	木									
12日	金									
13日	土									
14日	日									
15日	月									
16日	火									
17日	水									
18日	木									
19日	金	9:30	12:00	0:00	2:30	1,200	3,000	780	3,780	
20日	土									
21日	日									
22日	月									
23日	火	9:30	12:00	0:00	2:30	1,200	3,000	780	3,780	
24日	水									
25日	木									
26日	金									
27日	土									
28日	日									
29日	月									
30日	火									
31日	水									

5月分給与明細

実働時間	5 時間 00 分
給与	6,000
交通費	1,560
支給額合計	¥7,560

代表者 印	経理責任者 印
	